



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 パルステック工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6894 URL <http://www.pulstec.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 幸博  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)坂倉 茂 (TEL)053-522-5176  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	1,465	5.1	187	30.0	202	29.2	169	20.9
28年3月期第3四半期	1,394	△25.1	144	△58.0	156	△57.7	139	△58.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 172百万円(20.6%) 28年3月期第3四半期 143百万円(△59.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	12.36	—
28年3月期第3四半期	10.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,136	2,092	66.7
28年3月期	2,891	1,920	66.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,092百万円 28年3月期 1,920百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	3.3	250	2.1	250	△1.6	216	△37.6	15.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	13,934,592株	28年3月期	13,934,592株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	243,470株	28年3月期	241,526株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	13,692,800株	28年3月期3Q	13,694,789株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業業績は緩やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国経済は引き続き好調を維持しているものの、英国のEU離脱、中東での原油生産量の削減、新興国の景気減速など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、輸送機器関連の設備需要は伸び悩んだものの、光ディスク関連設備やヘルスケア関連の受託開発案件等の引合いは活発であり、総じて良好な受注環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、新製品の早期市場投入、販売力の強化、さらなる原価低減などに注力いたしました。

ポータブル型X線残留応力測定装置につきましては、世界最小・最軽量を実現した新製品(μ-X360s)を市場投入するとともに、国内外の展示会への出展、実機によるデモンストレーションの実施、大学や研究機関への装置貸出し、学会での講演、装置レンタルや計測サービスの積極受注、海外代理店の設置など、受注獲得に向けた積極的な販促活動を展開いたしました。引合い案件数は着実に増加し装置レンタルは大幅に増加したものの、引合いから受注に至るまで長期間を要する案件が多く、低調な推移となりました。

光ディスク関連機器・装置につきましては、4Kテレビやアーカイブ用途のBD用製造装置や評価装置等の引合いが増加したことから、好調に推移いたしました。

ヘルスケア関連につきましては、積極的な受注活動に加え、当社の光センシング技術に注目が集まり、医療機器メーカーからの受託開発や製造に関する引合いが急増したことから、好調に推移いたしました。

3Dスキャナ関連につきましては、自動車関連向けの販売不振により、低調な推移となりました。

光応用製品・特殊機器関連につきましては、リピート製品の受注に加え、新たな専用検査装置の受注を獲得したことから、好調に推移いたしました。

以上の結果、受注高は15億40百万円(前年同期比5.0%増)、売上高は14億65百万円(前年同期比5.1%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加に加え固定費の削減や原価低減効果などにより、営業利益は1億87百万円(前年同期比30.0%増)、経常利益は2億2百万円(前年同期比29.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億69百万円(前年同期比20.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて2億45百万円増加し、31億36百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億79百万円、仕掛品が42百万円、原材料及び貯蔵品が30百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて72百万円増加し、10億43百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億44百万円増加し、1年内返済予定の長期借入金が38百万円、長期借入金が33百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて1億72百万円増加し、20億92百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告 第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	933,392	866,109
受取手形及び売掛金	644,471	823,793
仕掛品	180,810	223,088
原材料及び貯蔵品	66,351	97,157
その他	145,996	137,573
流動資産合計	1,971,022	2,147,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	293,205	287,797
その他(純額)	345,413	361,259
有形固定資産合計	638,618	649,056
無形固定資産	346	1,627
投資その他の資産		
投資その他の資産	321,648	363,360
貸倒引当金	△40,200	△25,300
投資その他の資産合計	281,448	338,060
固定資産合計	920,414	988,745
資産合計	2,891,436	3,136,467
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	114,025	258,186
1年内返済予定の長期借入金	83,176	44,520
未払法人税等	8,437	16,910
賞与引当金	61,253	26,066
その他	164,448	183,028
流動負債合計	431,341	528,711
固定負債		
長期借入金	118,000	84,610
退職給付に係る負債	417,567	430,303
その他	4,403	369
固定負債合計	539,971	515,282
負債合計	971,313	1,043,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,375	1,491,375
資本剰余金	1,099,653	1,099,653
利益剰余金	△515,143	△345,901
自己株式	△164,534	△164,838
株主資本合計	1,911,350	2,080,287
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,092	9,117
為替換算調整勘定	680	3,067
その他の包括利益累計額合計	8,772	12,185
純資産合計	1,920,123	2,092,473
負債純資産合計	2,891,436	3,136,467

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	1,394,571	1,465,796
売上原価	643,642	742,696
売上総利益	750,929	723,099
販売費及び一般管理費	606,858	535,782
営業利益	144,070	187,317
営業外収益		
受取利息及び配当金	709	696
為替差益	857	-
売電収入	4,439	9,547
貸倒引当金戻入額	14,900	14,900
その他	1,015	1,069
営業外収益合計	21,921	26,213
営業外費用		
支払利息	2,922	1,530
為替差損	-	524
売電費用	6,337	9,017
営業外費用合計	9,259	11,072
経常利益	156,732	202,459
特別損失		
固定資産除却損	12	0
投資有価証券売却損	-	980
特別損失合計	12	980
税金等調整前四半期純利益	156,719	201,479
法人税等	16,719	32,237
四半期純利益	139,999	169,241
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,999	169,241



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	139,999	169,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,006	1,025
為替換算調整勘定	135	2,387
その他の包括利益合計	3,141	3,412
四半期包括利益	143,141	172,653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,141	172,653
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
1,509,822	103.4

(注) 生産高は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
1,540,651	105.0	627,952	105.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
1,465,796	105.1

(注) 1. 主な相手先別販売実績及び総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

なお、総販売実績に対する当該割合が100分の10未満である販売実績につきましては、記載を省略しております。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	
	販売高 (千円)	割合 (%)	販売高 (千円)	割合 (%)
HOYA ELECTRONICS MALAYSIA SDN. BHD.	—	—	165,243	11.3
Sony DADC US Inc.	—	—	158,263	10.8
株式会社小坂研究所	161,502	11.6	—	—

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。